



一九四〇年、当時は神武天皇が即位してから二六〇〇年であることを記念して、日中戦争下ではあるが日本中がお祝いのムードだった。宇部市は石炭景気でわき

かえっており、記念事業として恩田運動公園の建設が決まった。年明けさっそく工事が始まり、総合グラウンド陸上競技場が完成する。また、野球場(現愛称ユニ

ピアールスタジアム)も開場。宇部市民体育協会も発足した。プロ野球の試合も含め幅広く利用される。後に恩田プールも完成し、一九六三年の第十八回国民体育大会夏季大会の会場として使用された。現在も年間を通じて年齢を問わず多くの市民が親しまれているスポーツ公園である。

宇部市史
市制施行二十周年

1941
(昭和16年)

1950
(昭和25年)

陸上競技場が登場

恩田運動公園完成

宇部市におけるスポーツの拠点に

〈一九四一年〉

宇部市に上陸

周防灘台風

〈一九四二年〉

厚東川が決壊
台風に伴う高潮の襲来で厚東川の堤防が決壊。市内広域に氾濫する濁流により、約八万四千もの市民が罹災した。

宇部興産株式会社設立

〈一九四二年〉
沖ノ山炭鉱
宇部窒素工業
宇部セメント製造
宇部鉄工所
四社が合併

太平洋戦争

宇部大空襲

〈一九四五年〉

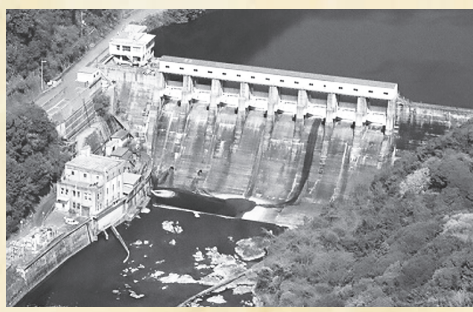


工業都市である宇部市は計八回の爆撃を受ける。市街地の大半は焼野原となり、多くの犠牲者を出した。戦後、土地区画整理や公営住宅等の建設、エネルギー源として必要な石炭の増産が行われ、市民一体となった復興につとめた。後に幅五十坪の常盤通りが開通する等、復興には長い年月がかげられ、人々は落ち着きを取り戻していった。

厚東川ダム完成

〈一九五〇年〉

一九三九年に西日本は大干ばつにおそわれる。これにより山口県は厚東川ダムの建設を計画した。太平洋戦争を経てようやく重力式コンクリートダムは完成する。また小野湖は森林に囲まれ様々な動植物が生息し、西日本有数のオシドリが飛来地としても有名。その他多くの野鳥が観察できる。二〇〇八



年、中心部の湖岸に体験学習施設「アクトビレッジおの」がオープンした。

2

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

令和3年 2021年

3月 March

4

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
28	1 赤口	2 先勝	3 友引	4 先負	5 仏滅	6 大安
7 赤口	8 先勝	9 友引	10 先負	11 仏滅	12 大安	13 友引
14 先負	15 仏滅	16 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 春分の日 先負
21 仏滅	22 大安	23 赤口	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅
28 大安	29 赤口	30 先勝	31 友引	1	2	3

KYOWA
各種金属精密板金加工
建築物物製作
LIXIL製品取扱

有限会社協和工業
宇部市大字妻崎開作516番地の1
0836-41-4848

SEIKEN
成建工業株式会社
https://www.seiken-k.com
TEL(0836)54-3535